

愛光2名・岡白14名合格! 大安寺中3名・広福中2名 岡中東医18名合格!

合格速報

(2月20日現在)(補欠合格は含みません)

愛光中…2名	岡山白陵中…14名
大安寺中教…3名	広附福山中…2名
岡中東医…18名	岡中難関…10名
就実 HG…4名	就実AD…1名
清秀中…6名	朝日塾中教…4名
理中…2名	金光学園中…2名

大安寺中教合格体験記

(朝日塾小6) K.Kくん

合格校: 大安寺中教・朝日塾中教(特待)・岡山中東医(特待)・就実中HG(特待)

●5年生に入ってから県立コースとKメソッドを始めました。5年の頃は、なかなか集中できず、成績も上がらなかったのが、算・国の個別に変えて、地道にがんばりました。

●6年の夏休み前には、集中力もupしてきて成績もぐんぐんupし始めたので、夏期よりKメソッドと県立コースの集団授業に戻りました。先生たちのアドバイスを素直に聞き、宿題をきっちりこなすことでまだまだ成績がupしました。

●学校の先生には、「県立受験は、チャレンジ校ですね」と合格は難しいと言われ続けましたが、小島先生たちが、しっかりといつも褒めてくれたので、自尊心が保て、見事に第一志望の県立へ合格することができました。最後まで僕を信じてくれた小島先生に感謝です。

(原文のまま)掲載許可済

大きく変わった2020年度入試

県内私立9校中、8校が適性型入試を採用

2021年度からの大学入試改革を受けて、岡山県の中学入試に大きな変化が生まれています。その顕著な例が県内私立9校中、8校(岡白中を除く)が県立適性検査と同じ内容と時間で適性型入試を実施したことです。

この結果、11月末～12月末に行われた私立中の入試は県立4校(操山・大安寺・天城・津山中)の前哨戦となり、土日には複数の中学入試が重複する受験ラッシュとなりました。

また、受験者数も合格者数も、後に行われる従前の教科入試を上回り、県立適性検査と合わせて、今や県内の中学受験の主流になっています。

大安寺の合格ラインは?

県立の適性型入試には「簡易開示」制度があり、本人か保護者が発表後1ヶ月以内に受験校の窓口で受験票を提示すると適性型検査の結果を知ることができます。適性I(算理)70点・適性II(国社)70点の140点満点。(これ以外は非公表です)

ご協力いただいた当塾生の結果は、合格ラインは93点～103点でした。過去5年の結果を分析しても、100点(約70%)の得点があれば、おしなべて合格されています。過去に89点で不合格、90点で補欠繰り上がりということもありました。

適性検査以外の配点は非公表ですが、当塾では内申点(24点=3ランク×8項目)、面接点(36点)の200点満点ではないかと推測しています。

面接で聞かれたことは?

●小学校の近くに公園が造られることになりました。あなたならどんな公園にしたいですか。(前の人の意見に対して賛成か反対かを言う前から、自分の意見を言う)(大安寺・拳手)

●今まで住んできた地域で、残していきたいことやものはなんですか。理由も添えてお答えください。(操山・拳手)

☆詳しくは18年間の面接内容を網羅した「面接のツボ」をご覧ください。(県立適性コースで配布予定)